

平成24年度9月補正予算の概要

平成24年9月萩市議会定例会

平成24年9月

萩市総務部財政課

■ 今回補正する会計及び各会計ごとの補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（全 18 事業 うち新規5事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（全2事業）及び介護保険事業（保険事業勘定）特別会計（全2事業）の3会計です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	補正予算額
一般会計	第3号	1億4,296万8千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第1号	7,263万8千円
介護保険事業（保険事業勘定）特別会計	第1号	4,977万2千円

※今回の補正は、全22事業（うち新規5事業）

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、社会福祉法人が障がい者支援施設を整備することに対して補助を行う事業、農業技術や経営知識の習得のための研修に専念する就農希望者を支援する事業、老朽化が進んだ危険なため池を改修し、決壊による被害を未然に防止する事業、観光振興を図るため、県の雇用対策事業を活用して3名の雇用を創出し、観光拠点施設の周辺環境整備を行う事業及び世界遺産登録を推進するための「九州・山口の近代化産業遺産群」構成資産の保存管理計画策定に必要な調査や国指定史跡の指定に向けた事業等、早期に取り組むべき課題や当初予算編成後のやむを得ない理由によるものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
320億9,104万1千円	1億4,296万8千円	322億3,400万9千円

※今回の補正は、全18事業（うち新規5事業）

3. 歳出予算の主な事業内容

■【新規】市有地駐車場整備事業（805万6千円）

【予算説明書8ページ 財産管理費】
（担当課：財産管理課）

平成24年7月に将来の利活用が見込まれる不動産の寄附が寄せられました。建物については倒壊の危険性もあることから、解体し駐車場を整備します。

事業内容：建物解体（木造瓦葺2階建て）
駐車場整備20台（600㎡）

<財源内訳>

○市の負担 805万6千円

■【新規】障がい者支援施設整備費補助事業（5,133万4千円）

【予算説明書9ページ 障害者福祉総務費】
（担当課：高齢・障がい支援課）

萩地域河添地区にあるふたば園成人部及び子ども発達支援センター「からふる」は、老朽化が進んでいるうえ、利用者の多様化により施設が手狭な状況にあるため、萩地域無田ヶ原口地区に移転新築することから、施設整備を行う社会福祉法人ふたば園に対して、事業費の一部を助成します。

事業主体：社会福祉法人ふたば園

施設概要：○ふたば園成人部
鉄骨造2階建 1階 作業室・製造室等
2階 訓練室・活動室等
○子ども発達支援センター「からふる」
鉄骨造平屋建 感覚訓練室・指導室等

延床面積 2,161.82㎡

<財源内訳>

○市の負担 5,133万4千円

■老人保健事業（返還金事業）（5千円）

【予算説明書9ページ 老人福祉総務費】
（担当課：市民課）

平成20年3月診療分までの老人医療費の精算に伴い、各機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、追加補正を行います。

なお、平成20年3月をもって老人保健事業が廃止され3年間が経過したため、精算業務を行ってきた老人保健事業特別会計を平成22年度末に廃止し、その事務を一般会計に引き継いだことから、一般会計において返還を行うものです。

事業内容：○国に1,266円返還します。
○山口県に316円返還します。
○社会保険診療報酬支払基金に3,100円返還します。

＜財源内訳＞

○市の負担 5千円

■補助金返還事業（13万円）

【予算説明書9ページ 老人福祉総務費】
（担当課：介護保険課）

平成23年度の社会福祉法人等利用者負担軽減事業費及び離島等地域利用者負担軽減事業費の確定に伴い、山口県からの超過交付分を返還するため、追加補正を行います。

事業内容：山口県に13万円返還します。

＜財源内訳＞

○市の負担 13万円

■補助金返還事業（2万2千円）

【予算説明書10ページ 保健衛生総務費】
（担当課：地域医療推進課）

平成23年度の離島患者救急搬送事業費の確定に伴い、山口県からの超過交付分を返還するため、追加補正を行います。

事業内容：山口県に2万2千円返還します。

＜財源内訳＞

○市の負担 2万2千円

■【新規】新規就農総合支援事業（1,320万円）

【予算説明書 10 ページ 農業振興費】

（担当課：農政課）

農業従事者の高齢化や後継者不足が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するためには、青年の新規就農者を大幅に増加させる必要があります。

そこで、青年の就農意欲の喚起と、就農後の担い手の定着を図るため、農業技術や経営知識を習得するための研修に専念する就農希望者に対して、支援を行います。

■青年就農給付金（準備型）

就農前の研修期間である2年間について研修生及び指導者に給付金を給付します。

【給付要件】

- 就農予定時の年齢が、原則 45 歳未満であり、農業経営者となることについて、強い意欲を有していること
- 独立・自営就農又は雇用就農を目指すこと
- 研修計画が基準に適合していること
- 常勤の雇用契約を締結していないこと
- 生活費の確保を目的とした国の他事業による給付等を受けていないこと

【給付内容】

- 研修生
月額 15 万円を支給
- 指導者（法人、認定農業者）
月額 6 万円を支給

■青年就農給付金（開始型）

経営が不安定な就農直後5年以内の所得を確保するため、給付金を給付します。

【給付要件】

- 独立・自営就農時の年齢が原則 45 歳未満であり、農業経営者になることについて、強い意欲を有していること
- 農地の所有権又は利用権を給付対象者が有しており、原則として、給付対象者の所有と親族以外からの賃借が主であること
- 主要な農業機械や施設を所有又は借りていること
- 生産物等を給付対象者の名義で出荷・取引をすること
- 中心となる経営体として、人・農地プランに位置づけられることが見込まれていること
- 生活費の確保を目的とした国の他事業による給付等を受けていないこと

【給付内容】

- 農業者
月額 12 万 5 千円を支給

<財源内訳>

- 市の負担 435 万円
- 県の補助 885 万円

■【新規】緊急防災対策事業（900万円）

【予算説明書 10 ページ 農地費】
（担当課：農政課）

管理が行き届かず老朽化が進んだため池及び受益者や受益面積の著しい減少に伴い必要性が極端に低下したため池で、下流に民家や重要な公共施設があるため池のうち、緊急的に5か所の危険なため池を改修し、災害の未然防止を図ります。

整備場所：菟地域霧口第2ため池 切開
むつみ地域道祖の元上ため池 切開
むつみ地域道祖の元下ため池 切開
むつみ地域暮ヶ谷ため池 切開
旭地域小松川下ため池 切開

＜財源内訳＞

○ 県の補助 900万円

■【新規】交流活動拠点環境整備事業（411万2千円）

【予算説明書 11 ページ 観光振興費】
（担当課：観光課）

市内の観光交流拠点施設を活用した交流活動の推進と観光振興を図るため、県の雇用対策事業を活用して3名の雇用を創出し、各地域における観光拠点施設の周辺環境整備を行います。

事業内容：○須佐ホルンフェルス周辺の景観を阻害している雑木等の伐採
○須佐唐津焼の郷として交流拠点となっている須佐大橋北休憩所や、地質学的に貴重な資源となっているイラオ火山灰層の展示、うるおい施設などの周辺環境整備 など

＜財源内訳＞

○ 県の補助 411万2千円



須佐ホルンフェルスの景観を阻害している雑木等▲

■原山長沢線道路改良事業（3,700万円）

【予算説明書 11 ページ 道路維持費】

（担当課：農政課）

原山長沢線は、田万川地域の友信地区と原山地区とを結ぶ幹線道路で、横滝地区や主要県道田万川津和野線に至る重要な生活道であり、小川支所へのアクセス道としても利用されています。

また、原山台には企業誘致により、農業生産法人が大規模な畜舎等を建設する予定でもあり、飼料や搬出牛の輸送の安全確保など、畜産業の振興にも寄与することが期待されています。

現道は道幅が狭く、大型車の通行や車の離合にも支障を来していることから、地域住民の利便性と安全で円滑な交通を確保するため、局部的に道路改良を行います。

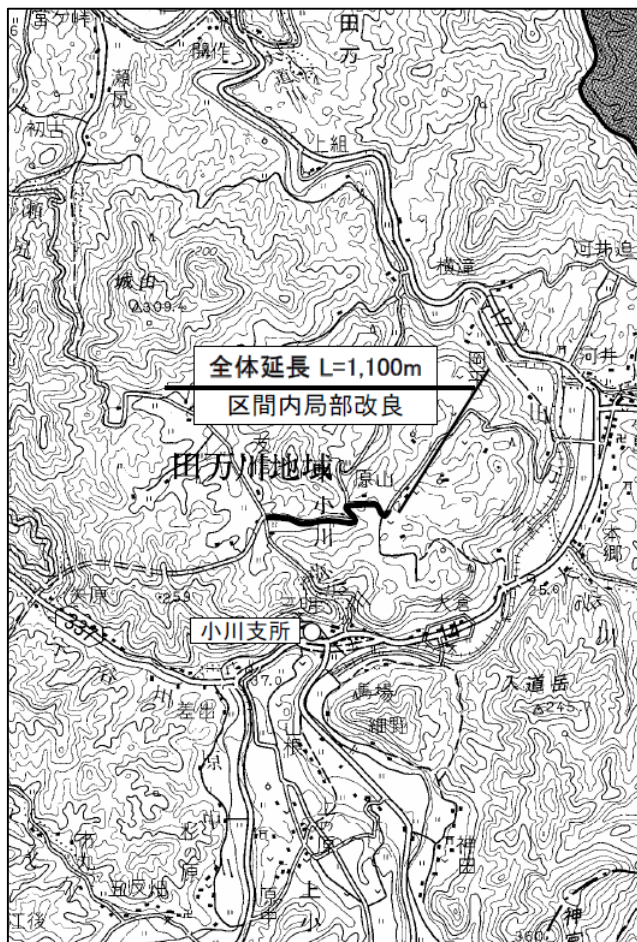
事業内容：局部道路改良工事を行います。
延長 1,100m 道幅 4～6m

＜財源内訳＞

○ 市の負担 1,950万円

○ 県の補助 1,750万円

現在の状況▼



▲原山長沢線道路整備（位置図）



現在の状況▲

■鈴毛台線道路整備事業（1,200万円）

【予算説明書 11 ページ 道路新設改良費】
（担当課：土木課）

地域に密着した生活道路・通学路であり、また県内有数のダイコン産地でもあることから、歩行者・自動車ともに安心・安全な道路、災害に強い道路として平成 25 年 3 月の完成を目指して整備を行っていますが、道路改良に当たり、切土を行ったところ法面法枠が必要になったことから、追加工事を行います。

事業期間：平成 6～24 年度

総事業費：10 億 4,635 万 6 千円

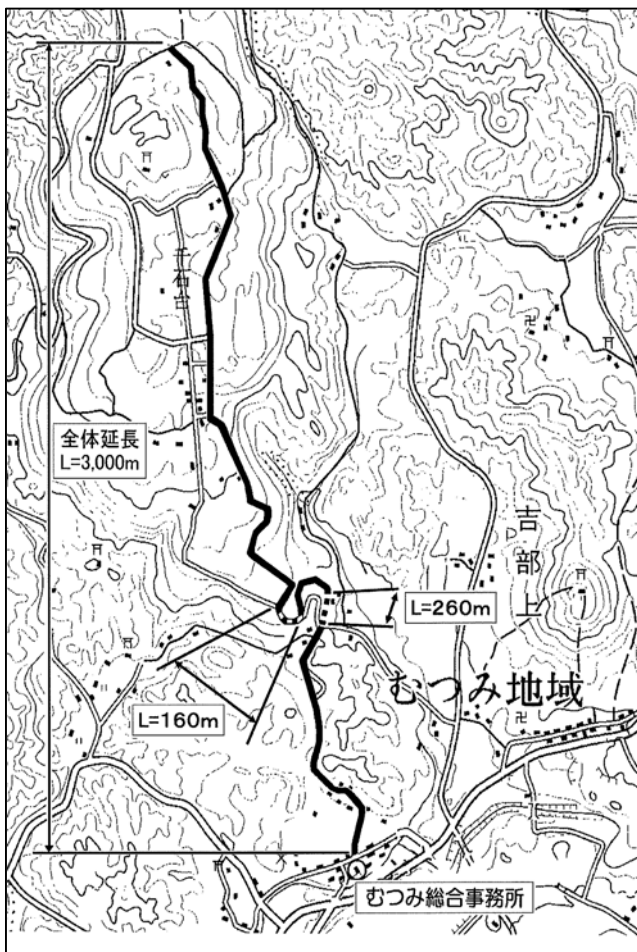
全体計画：延長 3,000m 道幅 10～11m

事業内容：法面法枠工事を行います。

＜財源内訳＞

- 市の負担 480 万円
（うち 市の借入金 480 万円）
- 国の補助 720 万円

現在の整備状況▼



▲鈴毛台線道路整備（位置図）



現在の整備状況▲

■中学校改修事業（355万9千円）

【予算説明書 13 ページ 中学校管理費】
（担当課：教育委員会総務課）

平成 25 年 4 月 1 日に旭地域の 2 つの中学校を統合することに伴い、明木中学校の屋内運動場及び校舎の一部改修を行います。

- 事業内容：○明木中学校屋内運動場床改修
○明木中学校屋内運動場暗幕設置
○明木中学校校舎教室ロッカー改修

<財源内訳>

- 市の負担 355万9千円



明木中学校屋内運動場▲

■世界遺産登録推進事業（1,312万8千円）

【予算説明書 13 ページ 文化財保護費】
（担当課：文化財保護課）

世界遺産登録を推進するための「九州・山口の近代化産業遺産群」構成資産の保存管理計画策定に必要な調査や国指定史跡の指定に向けた調査を行います。

- 事業内容：○史跡萩反射炉

保存管理計画策定に当たって必要な用地測量を実施し、詳細な図面を作成します。

現地測量（20,000 m²）、用地測量（3,500 m²）、平面図等作成

- 萩城跡・萩城城下町

平成元・2年度に策定した保存管理計画の見直しに当たって当時作成した平面図の電子化を行います。

外堀整備後の現況等を反映した平面図の作成

- 恵美須ヶ鼻造船所跡

世界遺産登録の前提として、国の史跡指定を受けなければならないことから、境界の確認や面積の確定など指定範囲を定めるとともに、図面を作成し、保存管理計画に掲載します。また、指定が想定される区域内に所在する民有地の家屋等の移転補償費を算定するための調査を行います。

現地測量（11,500 m²）、境界確認、面積計算、平面図等作成、建物等補償算定業務等

<財源内訳>

- 市の負担 1,312万8千円

■市民館整備事業（862万円）

【予算説明書 13 ページ 市民館費】

（担当課：文化・生涯学習課）

市民館の給排水設備は、昭和 43 年の建築当初から改修されておらず、老朽・劣化が進み、配管からの漏水に対する応急処置を繰り返し行っています。平成 24 年 3 月末から 4 月にかけても漏水が相次いで見つかり、応急処置を行ったものの、その他にも漏水箇所があると考えられます。

平成 24 年 12 月から平成 25 年 3 月にかけて行うトイレ増設工事の際に、市民館の使用制限を行うのに併せて、給水管・排水管の更新及び布設替えを行います。

事業内容：上下水道設備の改修を行います。

<財源内訳>

○ 市の負担 862 万円

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、後期高齢者支援金の負担額が確定したことに伴う支払経費及び平成23年度療養給付費等負担金などの確定に伴う返還金を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
79億6,300万円	7,263万8千円	80億3,563万8千円

※今回の補正は、全2事業

3. 歳出予算の事業内容

■ 後期高齢者支援金事業（37万9千円）

【予算説明書 22 ページ 後期高齢者支援金】
（担当課：市民課）

後期高齢者の医療費に係る保険者負担金について、負担金額が確定したことから、追加補正を行います。

<財源内訳>

- 基金繰入金 19万円
- 国の負担 12万1千円
- 国の補助 3万4千円
- 県の補助 3万4千円

■ 補助金返還事業（7,225万9千円）

【予算説明書 22 ページ 償還金】
（担当課：市民課）

平成23年度の療養給付費等負担金、退職者医療療養給付費等交付金及び出産育児一時金補助金の精算に伴い、各機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、追加補正を行います。

- 事業内容：○国に6,640万508円返還します。
○社会保険診療報酬支払基金に585万8,602円返還します。
（返還金補正後の予算額7,226万円）

<財源内訳>

- 基金繰入金 7,214万6千円
- 一般会計繰入金 11万3千円

■ 介護保険事業（保険事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、平成 23 年度の介護給付費及び地域支援事業の精算に伴う、国・県支出金及び社会保険診療報酬支払基金交付金に係る超過交付分の返還金並びに平成 23 年度に生じた剰余金の介護給付費準備基金への積立てを予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
64 億 3,540 万円	4,977 万 2 千円	64 億 8,517 万 2 千円

※今回の補正は、全 2 事業

3. 歳出予算の事業内容

■ 介護給付費準備基金管理事業（2,685 万 9 千円）

【予算説明書 28 ページ 介護給付費準備基金積立金】
（担当課：介護保険課）

平成 23 年度に生じた剰余金を介護給付費準備基金に積み立てるため、追加補正を行います。

<財源内訳>

○ 繰越金 2,685 万 9 千円

■ 補助金返還事業（2,291 万 3 千円）

【予算説明書 28 ページ 償還金】
（担当課：介護保険課）

平成 23 年度の介護給付費及び地域支援事業の精算に伴い、各機関からの超過交付分をそれぞれ返還するため、追加補正を行います。

事業内容：○国に 366 万 2,662 円返還します。

○山口県に 669 万 5,018 円返還します。

○社会保険診療報酬支払基金に 1,255 万 5,692 円返還します。

（返還金補正後予算額 2,291 万 4 千円）

<財源内訳>

○ 繰越金 2,291 万 3 千円